

日本毒性病理学会 2022年度事業計画-1

1.第38回学術集会の開催

- 会長: 鰐淵 英機(大阪市立大学 分子病理学)
- 会期: 2022年1月27(木)・28日(金)、場所: 神戸国際会議場

2.委員会体制

前年度と同様に、総務委員会、会員委員会、国際委員会、資格認定委員会、教育委員会、編集委員会、広報委員会、国際用語委員会を設置し、学会を運営

3.会議の開催

- 社員総会: 2022年1月28日(金)
- 理事会: 年4回以上
- 各種委員会: 必要に応じて随時

4.会員関連制度の運用

会員の入・退会に関する資格審査、評議員の更新審査、新規評議員の推薦、名誉・功労会員の推薦など会員関連制度を適切に運用

5.毒性病理学専門家認定制度の運用

- 毒性病理学専門家認定試験の実施: 2022年夏予定
- 毒性病理学専門家資格更新の手続き: 2022年春予定

6.教育活動

- スライドカンファランスの開催: 2022年1月26日
- ミクロ問題解説・詳細版の開催: 2022年春開催予定
- 教育セミナーの開催: 2022年秋開催予定
- 病理組織研修webinarの開催: 年2回

日本毒性病理学会 2022年度事業計画-2

7.機関誌の刊行

Journal of Toxicologic Pathology (JTP) の編集を進め、volume 35 (No. 1-4) を刊行

8.表彰

- JTP学術賞:論文賞、業績賞、奨励賞、功労賞
- Charles Capen Trainee Awards

9.広報活動

- 会員への一斉メール連絡:必要に応じ随時
- 学会ニュースの発行:年2回、春(総会・年会)・冬(認定試験・合格者メッセージ)
- ホームページの改修:PDF検索機能の改善など

10.学術交流

国内外の毒性病理関連機関との学術交流・連携を推進する。

- 国内:日本毒性学会との共同シンポジウムの開催
- 国際:アジア毒性病理学連盟への参画ならびに学術集会の共同開催(JSTP学術集会開催時)
- 国際:IATPとの連携ならびにセミナーの開催(JSTP学術集会開催時)
- 国際:各国・地域毒性病理学会理事長・代表者国際会議への参画
- 国際:INHAND事業への継続参加
- 国際:INHAND用語の検討ならびに検索ファイルの作成と公開

11.その他

一般社団法人として適切な学会運営を進めるとともに、必要な運営変更・改革を実施